

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和7年度)

(宛先)岡崎市長

令和8年4月3日

団体名 岡崎シニア山岳会

代表者 吉倉正高

構成員 53 人(※令和8年4月1日時点の構成員数)

団体の目的:団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

本会は、比較的高齢者で登山を志す者で組織し親睦を図りつつ健康増進、安全性の高い登山技術の習得、個人の人間形成に質する事を目的とする。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
5回	リブラ302 号室	会員	75人	安全に対するこうしゅう (読図、ファーストエイドなど)
1年間通して 46回	中部の山	会員及び一般	会員 325人 一般 9人	各地の山へ赴き安全登山講習や親睦を図る
11月29日	本宮山登山 道	会員 26名 一般 15名	会員 26名 一般 15名	登山道の清掃と一般参加者との親睦と啓蒙

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

11月29日の清掃登山や山行を通じて会員より一般参加者に登山の楽しさや健康への関心の広がりやグループで集まることの親睦

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← 5 (4) 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

一般参加者の多くが、健康と親睦に興味があった。

裏面の自己診断チェックリストもご記入ください。